



目指す児童像 **かしこい子 やさしい子 たくましい子**
目指す学校像 **みんなで どんなときも りかいしあえる学校**



【学校ホームページ】

11月も終盤を迎え、朝晩はめっきり冷えて冬の到来をいっそう間近に感じます。

明日はいよいよ持久走大会です。これまで、自分の目標(記録)に向かって、一人一人がコツコツと練習に励んできました。苦しくてもそれを乗り越え、粘り強く努力する経験は、自信となり、今後のいろいろな活動に向かう活力となることと思います。

現在、みどりっ子アクションプログラムとして、全校体制で重点指導を行っています。裏面にその内容を掲載しましたので、御家庭でも励ましの言葉かけなど、御協力をお願いいたします。

みどりっ子の様々な活躍の姿に感動！

豊かな体験活動をととして

4年生が板荷の自然体験交流センターに行き、体験学習を行いました。今年度は日帰りでしたが、活動は充実したものになりました。

宿泊学習の合言葉は、「知恵・協力・コミュニケーション」でした。子供たちは、それぞれの活動に知恵を働かせ、今、何をどうすべきかを考えながら活動していました。友達に声をかけ、協力しながら杉板を切るなどして、力を合わせて取り組むことの大切さを感じ取ったようです。



国語のモデル校として

11/13 かぬま教育研究の日として、2年3組と4年1組が公開授業を行いました。鹿沼市内の小学校の先生方や本校職員が授業を参観し、子供たちの学びの姿や授業の進め方について話し合いました。たくさんの人に囲まれた中で子供たちは緊張したと思いますが、これまで学習してきたことを



生かして主体的に取り組んでいました。友達の考えを読み取り、自分の考えをさらに広げている様子がよく分かりました。

姿勢強化週間を設けて

姿勢強化週間を設けて、よい姿勢が身に付くように過ごしました。

毎朝、保健委員会からその日に気を付けるポイントが知らされ、何を、どのように気を付けるのかを意識しながら生活しました。よい姿勢は、脳の働きをよくする、集中力がアップする、背筋が伸び内臓の働きをよくするなど、体や心により影響を与えます。今後も、学校や家庭においてよい姿勢を心がけながら生活していけるよう支援していきます。



光る！委員会の活躍

現在、工夫した委員会活動が盛んに行われています。計画委員によるみどりっ子班を巻き込んだあいさつ運動、図書委員による朝の読み聞かせやお薦めの本の紹介、体育委員による「ちびっ子ドッチボール教室」の開催、保健委員による姿勢強化週間への働きかけなど、常時の活動に加えて、充実した生活を送るためのアイディアいっぱいの活動が行われています。そこには子供たちの自主的、実践的な態度が溢れています。



活動に加えて、充実した生活を送るためのアイディアいっぱいの活動が行われています。そこには子供たちの自主的、実践的な態度が溢れています。

学校では、学習活動においても、様々な行事においても、その活動をととして「どのような力を身に付けていくのか。」「何のために行うのか。」を明確にして取り組んでいます。

《9月の学校評価から～みどりっ子アクションプログラムの設定～》

今年度は、感染症対策のため、6月から本格的に教育活動が開始しました。そこで、9月末にこれまでの学校生活をふり振り返り、児童の自己評価とともに、保護者・教職員が子供の姿を評価し、分析して今後の改善策を検討しました。

児童・保護者・教職員ともに共通して評価が高かったのは、以下の項目でした。

- ◎学校は楽しい。
- ◎先生は大事にしてくれる。
- ◎授業は分かりやすい。
- ◎友達と仲よく生活している。
- ◎自分のよさや得意なことを見つけている。
- ◎手洗い・うがい・歯みがきができている。
- ◎事故にあわないよう安全に気を付けている。



しかし、次の項目は、全体的に低かったり、児童の自己評価は高いけれど保護者や教職員の評価との差があったりしました。

- ▲進んであいさつをしている。
- ▲進んで宿題や自主学習に取り組んでいる。
- ▲たくさん本を読んでいる。
- ▲相手を見て、最後まで発表を聞いている。
- ▲よく考えて、進んで発表している。

これらの結果を受けて、具体的な改善策について、全職員が3つの部会に分かれ検討会議を開き、今後の指導のあり方を話し合いました。

かしこい子部会より

- ・自主学習の質に差があるので、よく取り組んでいるものを紹介して、全体的な質の向上を図る。
- ・読書の大切さを知らせ、その時間を確保していく。
- ・考えを分かりやすく伝える方法を、具体的に教える。

やさしい子部会より

- ・「気持ちのよいあいさつ」について話し合い、意識して実践していく。教師自らが進んであいさつをする。

たくましい子部会より

- ・例年よりよい結果が表れた。感染症対策がしっかり図られた証。感染予防の基盤である体力をつけていく。

話し合ったことをもとに、「みどりっ子アクションプログラム」(目的を遂げるための戦略)を掲げて、全校体制で頑張っています。

～ みどりっ子アクションプログラム ～
考えよう 伝え合おう
気持ちよい あいさつ・返事・言葉づかい
1日1回 運動タイム！！

上掲の他、学校の教育活動についてのアンケート(「学校の取組が分かる。」「教職員が誠意をもって対応している。」「教育活動を工夫している。」「家庭・地域と連携、協力している。」「安全の確保と整備に努めている。」)の結果は、いずれも95%以上の高評価をいただきました。今後も、保護者や地域の方々の御意見等を真摯に受けとめ、改善を図りながら、児童としっかりと向き合っていきたいと思えます。

その他、自由記述の御意見については、以下のような改善策を講じていきます。

自由記述の御意見	改善策
・コロナ禍の中でなかなか難しいとは思いますが、少しでも授業の様子が見られる機会があれば嬉しいです。	・12/2 に公開授業を設ける。2/17 には、授業参観を予定している。
・自主学習で何をやればいいのか分からないと言っています。タブレット学習をしても提出できないのでどうしたらいいでしょう。	・児童の自主学習を紹介する。持参できないものは振り返りを提出してもらう。
・一部の先生で会っても挨拶を返してくれない先生がいます。子供たちの指導と共に、先生にも気を付けていただきたいです。	・職員自らが、気持ちのよい挨拶、返事、言葉遣いを実践していく。
・上学年になると、少しずつ子供たちの言葉遣いが悪くなっている気がします。家で友達とゲームをしている時に耳にします。	・相手の気持ちを考えた言葉遣いについて、重点指導をしていく。
・たんぼ公園の細い道から自転車などで飛び出してくる場面を見ます。とばしている車も多いので気を付けてもらいたいです。	・情報が入り次第、関係児童を集め指導する。その都度、情報をいただきたい。

自由記述では、学校へのたくさんの感謝のお言葉をいただきました。とてもありがたく嬉しく思います。それを励みに、今後も、子供たちの活躍の姿がたくさん見られるよう、日々努力していく所存です。これからも、家庭、地域とともに邁進していきたいと思えます。